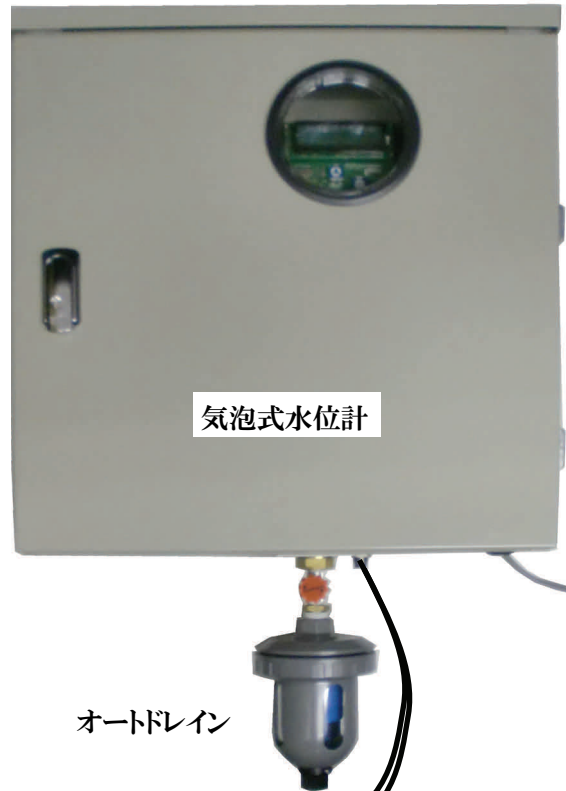


主な仕様

- 1.電源 :AC100V
- 2.水位表示 : -100m~0m
:感圧チューブ先端より0~100m
- 3.電流出力 : 4~20mA
:感圧チューブ先端より0~100m
- 4. 耐圧 :1Mpa
- 5.大きさ :400×400×160
- 6.重量 :約20kg

気泡式水位計の作動原理

容器の水面下まで感圧チューブの先端を挿入し、上からほぼ一定量の空気を送り込むと、チューブ内の水はチューブの先端から押し出されて、空気が先端から気泡となって逃げ出す。このとき、チューブ内の空気圧は水の深さに相当する圧力になり、それ以上高くならない。この圧力を微圧センサ(ステンレベラ)で検出し、水位に換算して、水位を表示します。

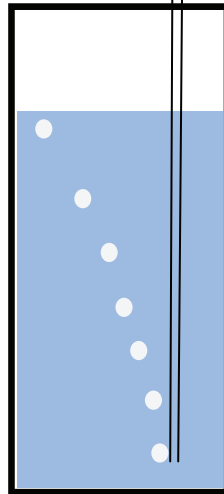


オートドレイン

感圧チューブ

UT821型水位計の特長

- ☆コンプレッサー内蔵で、外部からの測定用エアの供給が不要です。
- ☆変動水位(水のかぶり) 90mまで測定可能です。
- ☆計測用エアは常時、少量ずつ吐出させるので、地下水面は泡立ちが少なく安定します。
- ☆コンプレッサーを内蔵しており、小型なので設置が容易です。
- ☆オートドレイン付きで手間がかかりません。



気泡式水位計は2003年より投込み式水位計の故障対策品として納入を始め、現在では全国の温泉地の源泉水位の確認用に使用されるようになって参りました。

このUT821型気泡式水位計は防災対策の地滑り観測用井戸の水位観測用に開発したものの(実績あり)に改良を加え、商用電源でも使えるようにしたものです。

計測用のエアは水深が深くなると高圧を必要としますが、高圧エアであっても少量ずつ吐出します。また温泉水にはガスが含まれますので、比重の設定も出来るようになっています。

この水位計にはステンレス薄膜で液面レベルを検出するステンレベラ(微圧センサー)が入っています。ステンレベラはステンレス薄膜と直線性に優れた半導体素子の組み合わせで精度の良いセンサーです。

ステンレベラはフジコントロールズ株式会社の登録商標です。

フジコントロールズ株式会社

